

防災協定を締結しました

5月25日、イオンタウン(株)及びマックスバリュ九州(株)と「災害時における防災活動協力に関する協定」を締結しました。地震、風水害その他の災害などが発生または発生するおそれがある場合に、食料品や生活物資を可能な範囲で町に供給していただくとともに、駐車場及び施設を一時避難場所として被災者に開放し、水道水、トイレなどを提供していただくことで災害時の応急活動を迅速かつ円滑に行うものです。災害は時と場所を選びません。町では各種団体との協定の締結を進め、町民の皆さまの安心感の向上に努めてまいります。



福祉車両をご寄贈いただきました

5月27日、イオンタウン長与のオープニングセレモニーに伴い、福祉車両の贈呈式が行われました。イオン社会福祉基金様から「障害者の移動のためにご活用ください」と、町内の障害者就労施設『長崎自立支援センターさすな』へ寄贈いただきました。誠にありがとうございました。



百歳の長寿を祝って

—大正6年5月21日生まれ 古川 サイ様—

お誕生日に訪問し、「おめでとうございます。これからも元気で過ごしてください」とお祝いの言葉と記念品をお贈りしました。若いころはバレーボールをされており、テレビでバレーボールを見るのも好きだそうです。歯が丈夫で、嫌いな食べ物もなく、じゃがいもが好物です。編み物を何十年もされており、今でもめがねをかけずに編み物をされるそうです。どうぞこれからも生き生きとお元気で過ごしてください。



町民一斉清掃へのご協力ありがとうございました

6月4日に実施いたしました「町民一斉清掃」は、町内全域で約10,000人の住民の皆さまに参加していただき実施することができました。

皆さまのご協力により、道路や公園、空き地などの除草や、側溝の清掃などを行うことができ、町内が大変美しくなりました。ご協力をいただき誠にありがとうございました。来年も6月の第1日曜日に実施する予定ですので、今後ともご協力をお願いいたします。

長与町保健環境連合会 会長 饗庭 幸友
長与町役場住民環境課



長与町文化講座その4「近世の長与」受講生募集

☎生涯学習課文化振興班 ☎801-5682

近世は、織田信長や豊臣秀吉が活躍したころから江戸時代の終わりまでを指します。時代劇や時代小説などで最もなじみの深い時代・社会です。江戸時代の長与は大村藩に属し、長与村と高田(幸田)村とに分かれていました。塩田が開かれ、長与三彩が焼かれました。ミカンも導入されました。当時の人たちは、どのような生活を送っていたのでしょうか。

今回は初めて町外へ、大村の玖島城周辺も歩きます。講座回数も6回に増えました。何より今につながる長与のよさについて、次のような視点で学びます。

- ①近世の特色をふまえ、当時の長与についてわかりやすく講座を仕組みます。
- ②町内外の史跡を歩き、史料、画像なども使い、実感をもって長与の近世を学びます。
- ③今につながる歴史、長与の基層を考えながら学ぼうとする講座です。



プログラム

◆第1回「近世とは」時 9月2日Ⓟ

近世とは、どういう時代だったのか、他の時代とどう違うのか。後期封建社会の特色、大村藩と長与の大まかな動きにふれ、講座の全体を概観する。

◆第2回「玖島城を見に行こう!」—野外調査1— 時 9月9日Ⓟ

初めて町外へ出て大村へ。玖島城、城下町、周辺の遺跡を1日歩く。近世城郭や城下町には謎がいっぱい。

◆第3回「近世の長与を歩く」—野外調査2— 時 9月16日Ⓟ

長与三彩を焼いた皿山窯跡、官道「殿様道」の継場跡、長与の外港舟津など町内には当時の遺跡などが点在する。それらの遺跡をまわり、調べる。

◆第4回「長与皿山窯跡」時 9月30日Ⓟ

日本でも最大級の登り窯、大量生産の「くらわんか碗」、幻の長与三彩。なぜ三回も開かれたのか。窯跡の歴史や立地、製品や特色について学ぶ。

◆第5回「大村郷村記」「藩領図」にみる長与 時 10月7日Ⓟ

江戸時代後期の長与藩内を活写した郷村記と藩領図。その記録が伝える長与村、高田村を調べる。今とどう違い、どうつながるか。

◆第6回「長与の産業と社会」時 10月14日Ⓟ

塩田、ミカンなどの産業、地名、長与にきた著名人…。長与ならではのいろいろな史実がおもしろい。講座のまとめとする。

所 長与町水道局3階会議室(役場敷地内)
対 町内在住または在職者で、原則6回すべてに参加できる方
定 50人(申込多数の場合抽選)
料 無料(ただし9日の現地研修時の昼食代は自己負担)
申 生涯学習課窓口(役場2階)で申込み。もしくは『文化講座』と明記のうえ、「氏名」「年齢」「住所」「電話番号(あれば携帯)」「会場までの交通手段」を記入し、郵送(〒851-2185 長与町嬉里郷659-1)、FAX(883-7151)、メール(oubo.kyoiku@nagayo.jp)にて申込可。
 ※FAXによる申込みの場合は、送信後に電話で確認ください。
 ※受講の可否については、後日はがきでお知らせします。

期 8月1日Ⓞ
他 講師 久原巻二先生(専門:考古地理学)
開催時間 9時30分~11時(受付9時~)
 駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
 ※9日は大村市玖島城跡の見学、16日は町内遺跡の見学予定。(いずれもバスと徒歩で移動します)
 ※野外調査は、天候などにより実施日時等変更の可能性もあります。

